

令和7年度デイサービス事業計画書

(青葉町デイサービス)

1 基本理念

共感と理解により信頼の輪を広げます。

2 事業指針

1. 私たちは、住み慣れた地域で「その人らしく」生活が続けられるよう支援します。
2. 私たちは、人権を尊重し、「その人らしく」権利として福祉が享受できるよう支援します。
3. 私たちは、専門性を向上させ、支援者としてスキルアップを常に目指します。
4. 私たちは、社会環境の変化による福祉事業の重要性を認識し、地域貢献に努めます。

3 利用者の処遇

社会交流の場、機能訓練の場を提供し、自立した生活が地域で送れるよう支援します。

4 健康管理

反映し支援します。日々のバイタルチェックから、状態変化を早期に発見し、緊急に養護が必要になった際は、医療との連携に努めます。

5 防災計画

市区町村及び消防当局の指導に基づき、防火管理者を選任し定期的な防災訓練を実施します。

6 日課（基本）

デイサービスセンター	
8 : 3 0	送迎
9 : 1 5	健康チェック（血圧・体温・脈拍等）、朝の会
1 0 : 0 0	入浴介助、機能訓練 個別活動
1 2 : 3 0	昼食 午睡、休息
1 4 : 0 0	レクリエーション 機能訓練（個別、グループ）
1 5 : 0 0	おやつ 談話、交流
1 6 : 3 0	送迎

7 令和 7 年度の具体的取組事項（令和 6 年度経営状況より）

① 事業経営

利用状況

- ・ 平均介護度 1.7 平均利用単価 10,047 円 前年比＋252 円
- ・ 平均登録者数 53 人／月 前年比▲5 人
- ・ 平均利用者数 483 人／月 前年比▲17 人
- ・ 平均稼働率 75％／月 前年比▲2％

利用者の確保

- ・ 定期的な広報活動の継続。対応エリアの利用ニーズを把握し、適切なサービス提供とご利用者確保に務めます。
- ・ ご利用者のアンケートから、要望・希望を把握し事業活動へ積極的に取り入れていきます。
- ・ 機能訓練の内容は個別、または集団で行い、自立した日常生活が送れるよう支援します。
- ・ 関係機関への情報提供を迅速に行い、信頼関係の構築を図ります。
- ・ 平均稼働率は 78％以上を目標とします。

報酬改定への取り組み

- ・ 算定可能な加算は、取得を目指し体制整備を行います。

② 事業運営

業務改善

- ・ ムリ、ムダ、ムラを無くし、効率が上がるよう職場全体で取り組みを行います。
- ・ 5 S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）活動を職場全体で取り組み、業務改善に努めます。

感染症対策

- ・ 研修等により、感染症に対する知識を深めます。
- ・ 想定訓練を行い連携の構築、事業継続に努めます。
- ・ 備品の管理を徹底し不測の事態に備えます。
- ・ 流行期は面会制限及び対策の強化を行います。

高齢者虐待防止対策（身体拘束含む）

- ・ 身体拘束に関しては、①切迫性②非代替性③一時性を考慮し身体拘束ゼロを目指します。
- ・ 権利擁護の観点から高齢者の尊厳を守ります。
- ・ 虐待及び権利侵害を発見した際は、関係機関と連携を図ります。
- ・ 定期的に研修を行い、虐待に関する知識を深めます。

認知症高齢者への対応

- ・ 研修参加及び、職場内研修を定期的の実施し理解を深めます。
- ・ 認知症高齢者の行動、心理状況に配慮した対応を心がけます。
- ・ 認知症高齢者が安心安全に過ごせる体制を構築します。

職員管理

- ・ 職員定着及び離職防止に努めます（面談・研修・風通しの良い職場等）
- ・ ハラスメント対策を講じ働きやすい環境を作ります。

各種委員会の運営

- ・ 虐待防止委員会、感染症対策委員会、事故防止委員会等を定期的を開催し、適切な事業運営に努めます。

地域連携

- ・ 地域行事の参加及び、防災訓練等を協同し連携を図ります。
- ・ 運営推進会議にて、地域課題を把握し連携に務めます。